

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	入間市地域福祉計画進行管理委員会
開 催 日 時	平成28年8月17日(水) 午前10時 開会 ・ 午前11時50分 閉会
開 催 場 所	入間市役所C棟5階 502会議室
議 長 氏 名	栗原正明
出席委員(者)氏名	青山友子 山下恵久子 齋藤勝久 臼井秀 下里隆子 宮岡幸江 幡野敏彦 永田香世子 栗原正明 伊藤祐一 橋本康夫 高橋康造 仲島直廣
欠席委員(者)氏名	白水翠
説明者の職氏名	生活福祉課 課長 齊木安雄、主幹 小久保安浩、主事 松本幸文
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開 会 2 委員自己紹介 3 事務局職員紹介 4 委員長・副委員長の選出について 5 議事録署名人の選出について 6 議 題 (1) 「元気ないるま福祉プラン」の概要説明(公開) (2) 今後の予定について(公開) 7 その他 8 閉 会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	入間市地域福祉計画進行管理委員会名簿 入間市地域福祉計画進行管理委員会要綱 元気ないるま福祉プラン(概要版) 【資料1】 平成26、27年度「元気ないるま福祉プラン」における主な取り組み 【資料2】 第2次入間市地域福祉計画 取り組み内容一覧 【別表1】 いるま福祉懇談会について(ご案内)
事務局職員職氏名	福祉部 部長 加藤保夫、次長 田代高久、 生活福祉課 課長 齊木安雄、主幹 小久保安浩、主事 松本幸文
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

議 題

- (1) 「元気ないるま福祉プラン」の概要説明について
 - ・資料に基づき事務局で説明

- (2) 今後の予定について
 - ・進行管理委員会年に2回ほどの開催であったが、開催回数を増やすことについて事務局で検討することとなった。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	<p style="text-align: center;">(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p>委員長・副委員長の選出について</p> <p>協議の結果、次のとおり決まりました。(進行は、田中市長)</p> <p style="padding-left: 40px;">委員長 栗原正明 委員</p> <p style="padding-left: 40px;">副委員長 青山友子 委員</p> <p>第1回会議の議事録署名人は、名簿順に従い青山友子委員となりました。</p>
事務局	<p>(議題の(1)「元気ないるま福祉プラン」の概要について資料を基に事務局から説明)</p>
橋本委員	<p>これまでの説明を聞いていると、社会福祉協議会の計画が多いように感じる。実際に社会福祉協議会の計画について質問する場合もあると思いますが、社協はこの委員会に参加しないのでしょうか。</p>
齊木課長	<p>今後は社協にも本委員会への出席を要請していきたいと思います。</p>
伊藤委員	<p>資料2の養育支援訪問授業についてですが、養育支援が特に必要な家庭というのはどのような家庭を指すのでしょうか。次に、4ページ目のささえあい活動の促進についてです。なんとか自治会単位でささえあい活動ができればよいと考えているのですが現状はなかなか難しい。資料の中の自治会単位でのささえあい活動というのは、自治会を巻き込んだ活動なのか、それとも自治会の中で協力できる人がいればそれでよいのか教えて欲しい。</p>
齊木課長	<p>1点目の養育支援についてですが、母親の中にはなかなか育児ができない</p>

発 言 者	発 言 内 容
山下委員	<p>方もおられます。例えば授乳の時間に授乳が出来なかったり、子どもが寝るべき時間にねかしつけることができないことなどです。母親の了承の上、訪問し育児に関するアドバイスや相談にのるなどの事業となっております。</p> <p>2点目の自治会単位についてです。現在、ささえ合い活動については、グリーンヒルや入間台で立ち上がったのですが、自治会をエリアとして立ち上がることが、住民同士顔が見えるという意味では運営もしやすいということで自治会単位での立ち上げ、運営が好ましいかなと考えています。しかし、自治会に運営を任せるのではなくて、ささえ合いのリーダーやボランティアがいて、自治会と連携しながら立ち上がっていくことが理想ではないかと考えています。</p> <p>豊岡第二元気にする会を通じ、3年目の活動で感じたことがあります。さきほど自治会のことでお話がありましたが、グリーンヒルで立ち上がったささえ合い活動は、自分達の地域のことを良くわかっているのが理想的な形であると感じています。ただ、地域でささえあい組織を作ることは重要ですが、一つ作るだけでもかなり大変です。予算面や場所など、課題は沢山あります。我々は豊岡第一、第二、第三の一部を範囲として活動していますが、たまたま東町公民館を活動拠点として借りることが出来ました。そのため、我々の組織について、東町地区の組織であるといっている方もいます。しかし、実際は豊岡第二地区で立ち上げたものです。本当は各地区で作ればいいのですが、担い手が不足しているため難しくなっています。必要とする方と担い手のバランスが悪いことが現状として挙げられます。また、自治会の協力がある組織はやはり強いです。地元の自治会長の理解を得て、地域で立ち上げていくことが理想であると感じました。</p>
伊藤委員	私も山下委員の意見に賛同します。自治会で運営するのは他の事業もある

発 言 者	発 言 内 容
橋本委員	<p>ため難しく、個人で運営することも不可能です。そういった意味で私も行き詰まりを感じています。かといって無理だとも言ってられない。そのためにこのような委員会で話し合うことが必要であると感じている。</p> <p>県の補助金がなくなれば社協の補助金の1万円しかない。実際の活動している方、支援している方から集めるわけにはいかないので、市からの補助金を求める。サロン活動についてですが、社協が活動費の補助金を縮小する動きがあると聞きました。補助金に関する指針をはっきり示すべきだと考えます。</p>
齊木課長	<p>社協としての考え方もあると思うので、私の方からは回答を控えさせていただきたいと思います。ただ、サロン活動というのは大事な活動ですので、その活動に対してどのように支援していくか社協によく確認させていただきます。</p>
事務局	<p>(議題の(2)今後の予定について事務局から説明)</p>
仲島委員	<p>次回は2月もしくは3月となると次回顔を合わせる日にちが先になってしまふ。説明ではこれまでの活動を聞いたが、28年度はどのような活動をする予定なのか教えて欲しい。</p>
齊木課長	<p>今後の委員会では28年度の実施状況について説明させていただきます。また、前回の委員会で、介護保険の改正もあったので研修会のようなものを開催してほしいといった意見もありましたので、そのことについて併せて実施していきたいと考えています。</p>
仲島委員	<p>つまり元気な入間福祉プランを読んでおけばよいということですか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
栗原委員長	この委員会の趣旨は計画を見守ることにあります。地域福祉計画策定委員会になると月に1度集まるなど、会合の頻度は高まりますが、この委員会では既に策定した計画の進行を見守るとことを目的としているため会議の頻度は高くありません。そのため、半年に一回集まる程度ですがその間は福祉懇談会などの地域の活動を診てもらいたいと思います。地域福祉に関して、日頃から進行管理委員会の立場としてみていただきたいと思いません。違う話になりますが、次の計画の策定になると、また次の委員会でそれなりの頻度で集まると思います。
高橋委員	今回の会議では資料がその場で配られましたが、先に目を通しておきたいので次回以降はあらかじめ使用する資料を送っていただきたい。
齊木課長	次回以降はあらかじめ資料を送付させていただきます。
橋本委員	この進行管理委員会では年度末に市長に対し報告を行っているため、年度に2回ではなくもう少し回数を増やしてはどうでしょうか。
齊木課長	そのことを踏まえまして、検討させていただきます。
栗原委員長	これ以外に何かご質問等がありますか。無いようでしたら、ここで各委員さんから、地域福祉に対する思い等を簡単にお話しいただきたいと思いません。 — 各委員より地域福祉に対する思いを話された —
栗原委員長	皆様から様々なご意見を伺うことができました。この思いを持って今後、2年間任期を勤めてまいりたいと思います。それでは、何か他にご意見質

発 言 者	発 言 内 容
	<p>問等がありますか、無いようでありましたら、これで議長の役を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成28年9月23日

議長の署名 _____ 栗原正明 _____

議長が指名した者の署名 _____ 青山友子 _____